

2020年6月30日

報道関係者各位

コロナ禍における中高生の NPO 寄付支援プロジェクト 「中高生による Charity Movie Project -コロナに負けるな！NPO 支援-」 開始のお知らせ

公益社団法人日本フィランソピー協会（東京都千代田区／会長：浅野史郎、理事長：高橋陽子）は、コロナ禍における NPO への緊急支援と次世代育成事業を合わせた新規プロジェクト「中高生による Charity Movie Project -コロナに負けるな！NPO 支援-」を7月1日より開始します。

■概要■

コロナ禍において、困難を抱える子どもたち、障がい者、ホームレスなどは、よりいっそうつらい状況に陥っています。「Charity Movie Project」は、彼らを支え、奮闘する NPO を応援するプロジェクトです。中学生・高校生が主役となり、①5団体の中からひとつの NPO を選び、その活動をオンラインで学ぶ、②その活動内容を伝える動画を制作する、③制作した動画を SNS 等通じて発信し一般の人々に寄付を呼びかける、④集まったお金を NPO に届けるというものです。本プロジェクトを通じて、学生、NPO、企業人と多世代間協働による SDGs 推進と、世代・立場を超えた人たちの信頼を軸にしたコミュニケーション力の醸成を目指しています。

【参加対象】 全国の中学生・高校生（1人でもチームでも参加可能 ※1 チームは5名まで）

【参加費】 無料

【募集期間】 2020年7月1日（水）～7月31日（金）

【応募方法】 「中高生による Charity Movie Project -コロナに負けるな！NPO 支援-」
専用応募フォーム (<https://business.form-mailer.jp/fms/20b1bf9d124124>) より申込

【スケジュール】

8月～10月 参加者決定、キックオフオンラインミーティング開催、NPOへヒアリングしながら動画作成

10月～12月 特設サイトでの動画公開・募金のためのPR（寄付受付期間）

2021年1月 日本フィランソピー協会を通じてNPOへ寄付贈呈、動画表彰式開催

【支援NPO】（5団体）

- ・NPO 法人アスイク（宮城県仙台市）
- ・NPO 法人ポラリス（宮城県山元町）
- ・NPO 法人移動支援 Rera（宮城県石巻市）
- ・認定 NPO 法人多摩草むらの会（東京都多摩市）
- ・認定 NPO 法人日本クリニックラウン協会（大阪府大阪市）

【主催】 公益社団法人日本フィランソピー協会

【協賛】 株式会社ジェーシービー 株式会社ブリヂストン

【協力】 東京経済大学経済学部・藤井ゼミ生（Project Based Learning）

【公益社団法人日本フィランソピー協会について】

1963年設立、1991年よりフィランソピーの推進事業を開始。2009年に公益社団法人としての認定を受ける。企業のCSR社会貢献担当者を対象としたセミナー開催や、従業員などのボランティアや寄付のコーディネート、さらに、「誕生日寄付」事業を通じて、個人の寄付文化の醸成に注力。民間の果たす公益の主体となる企業や個人の社会参加意識を高め、公正で活力ある心豊かな社会の実現を目指す。会員企業は126社（2020年4月1日現在）。

ホームページ：<https://www.philanthropy.or.jp/>

本件に関する問い合わせ先

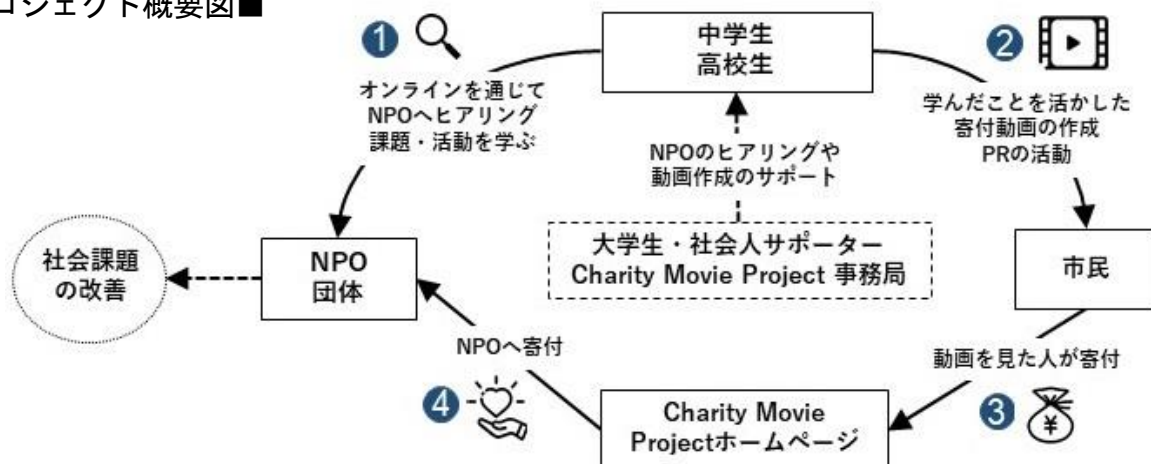
公益社団法人日本フィランソピー協会 Charity Movie Project 担当：東樹（とうじゅ）康雅、青木高、高野江美

住所 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

TEL 03-5205-7580 FAX 03-5205-7585 Email jpa-info@philanthropy.or.jp



■プロジェクト概要図■



■プロジェクトのポイント■

①オンラインで実施のため全国から参加可能

コロナ禍での実施を鑑み、プロジェクトは、キックオフミーティングから NPO へのヒアリング、寄付の広報・贈呈、表彰式までオンラインで実施します。

②特別な機材・スキル不要の動画制作

中高生が動画を作成するツールは、iPad、iPhone を使いガイドに沿って1カットずつ撮影するだけで、誰でも簡単に動画が作成できるアプリを使用。

③中高生のサポーターとして大学生・社会人が協力

動画制作や NPO へのヒアリングのサポートに、東京経済大学経済学部・藤井ゼミ生および協賛企業社員がボランティアとして伴走。寄付者は、動画を見て共感した人たち。多世代協働の寄付プロジェクトを目指します。

■寄付により支援する NPO ■ (5 団体)

団体名(活動拠点)	活動概要
NPO 法人アスイク (宮城県仙台市)	2011 年に発生した東日本大震災の直後に、避難所で生活する子どもたちの学習支援を開始。その後、震災によって顕在化した子どもの貧困問題に取り組み、仙台市や宮城県などと協働しながら、ひとり親家庭などの学習・生活支援事業をはじめ、不登校や高校中退などによって居場所のない子どものフリースペース、子ども食堂、保育園、児童館なども運営している。
NPO 法人移動支援 Rera (宮城県石巻市)	震災による移動困難者への支援を継続、発展させることにより、それに続く“社会的弱者”への取り組みへとつなぎ、誰もが必要な外出をあきらめずに暮らすことのできる社会を築くため、ご自身での移動が困難な住民の方を病院などへ送り届ける送迎事業などを展開。
NPO 法人ポラリス (宮城県山元町)	震災の経験も糧に、地域との交流から共生社会の実現を目指す。「地域全体が、障害者のはたらき、楽しみ、学ぶフィールド」と考え、障害者支援事業では、精神・知的・発達障害のある人の仕事や表現活動を支援。また、心のケア事業や地域コミュニティ創造事業を展開。
認定 NPO 法人多摩草むらの会 (東京都多摩市)	心の病を持つ精神障がい者が安心して自立した生活ができるよう、畑作業や採れたて野菜の創作料理を出すレストランなどでの就労支援をはじめ自立生活支援、相談支援など、様々な形で支援事業を展開。また、引きこもりの方などの就労困難な方々の社会参加の場として場も築いている。
認定 NPO 法人 日本クリニックラウン協会 (大阪府大阪市)	「すべてのこどもにこども時間を」を合言葉に、赤い鼻がトレードマークのクリニックラウン(臨床道化師)を小児病棟に派遣し、入院しているこどもたちが本来の生きる力を取り戻し、笑顔になれる環境をつくるため活動。クリニックラウンならではの遊びやコミュニケーションを通じて成長や発達サポートしながら病棟スタッフとも協働し、こどもの療養環境の向上を目指している。